

2 調査結果

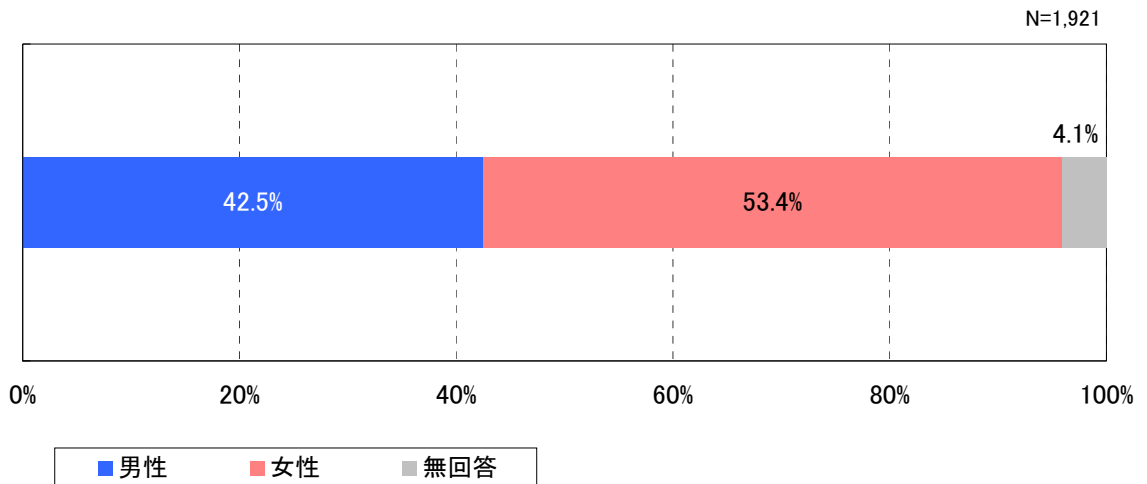
※調査結果の見方

- ①集計結果数表及びグラフでは、サンプル数（=標本数）をNで表示している。
- ②集計結果数表及びグラフ構成比の合計は、四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。
- ③複数回答の場合、構成比の合計は100.0%を超える。
- ④クロス集計で表示したグラフの属性（性別、年齢別、地区別、居住年数別）ごとの合計は、属性不明者を除外しているため、全体数値の1,921名とはならない。

(1) 回答者の属性

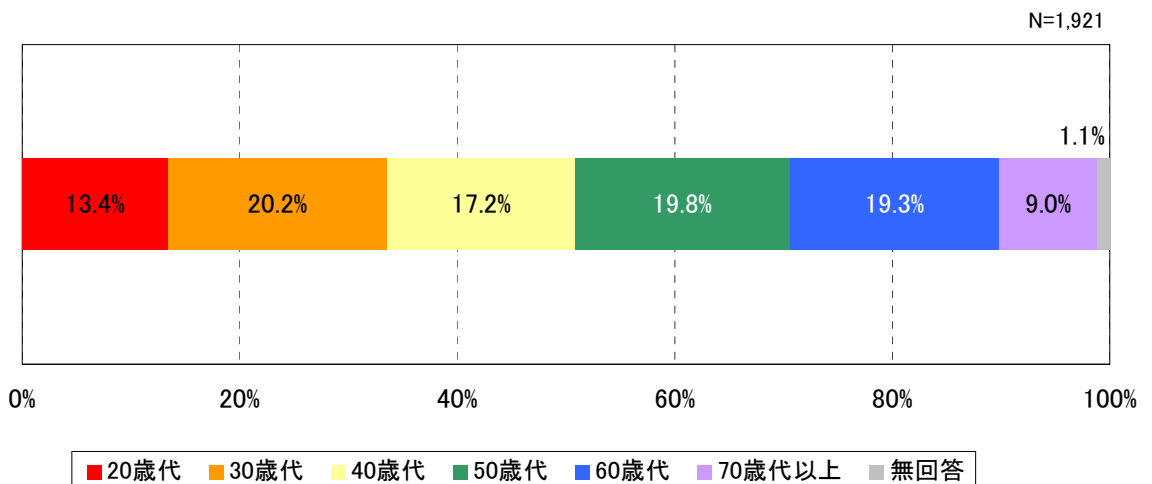
①性別（問1-1）

回答者の性別は、男性42.5%、女性53.4%、無回答4.1%であった。女性の回答が過半数を占めている。



②年齢（問1-2）

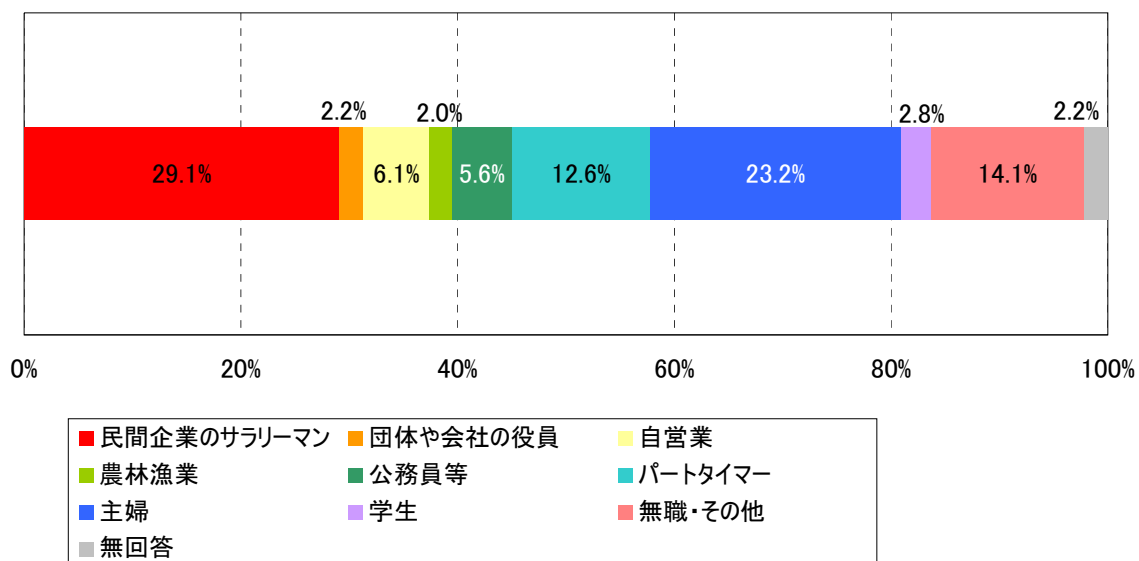
回答者の年齢は、30歳代が最も多く20.2%、次いで50歳代の19.8%となっている。



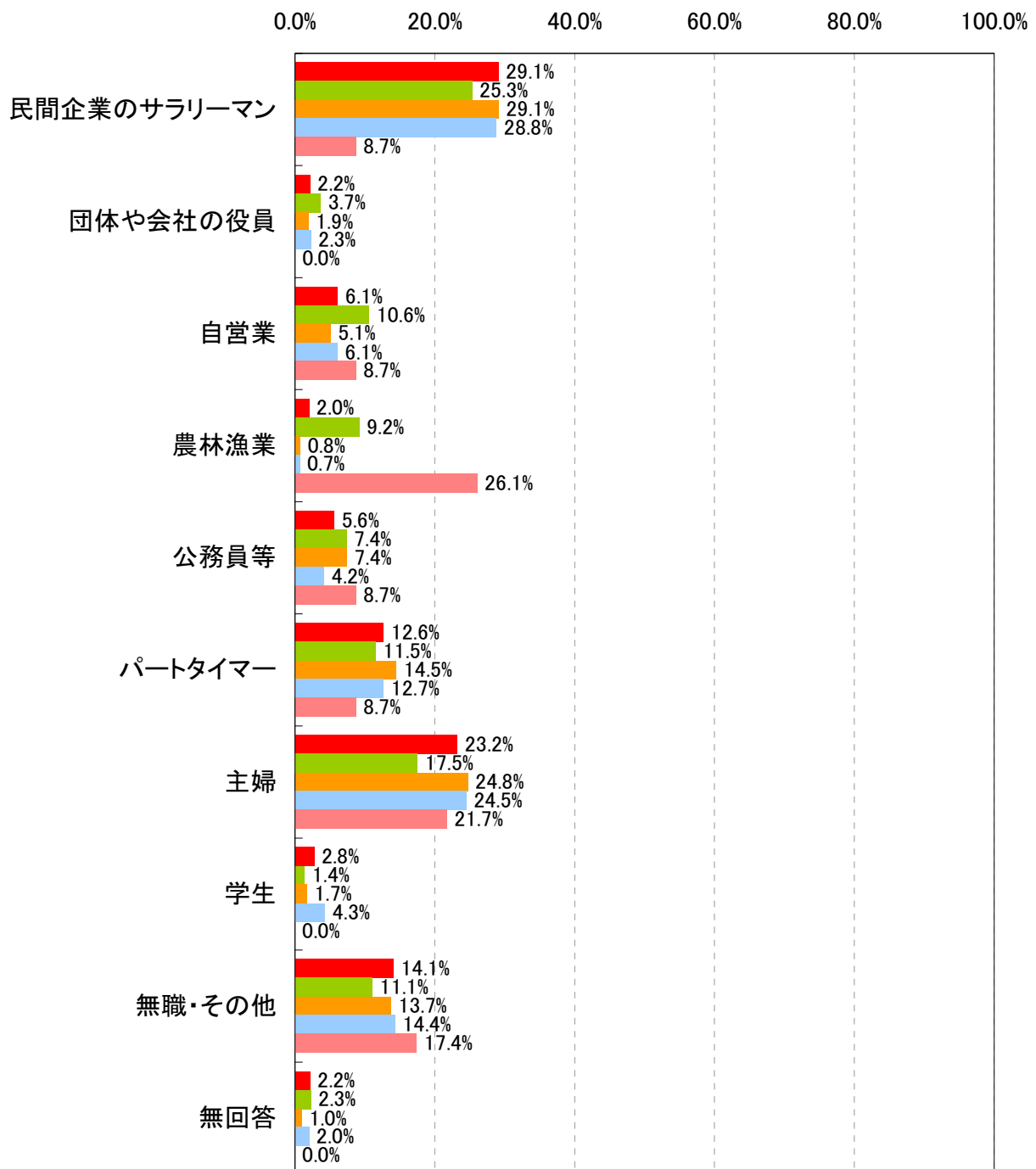
③職業（問 1-3）

回答者の職業は、民間企業のサラリーマンが最も多く 29.1%、次いで主婦の 23.2%、無職・その他で 14.1%となっている。なお、農林漁業者は 2.0%でほとんどみられない。

N=1,921



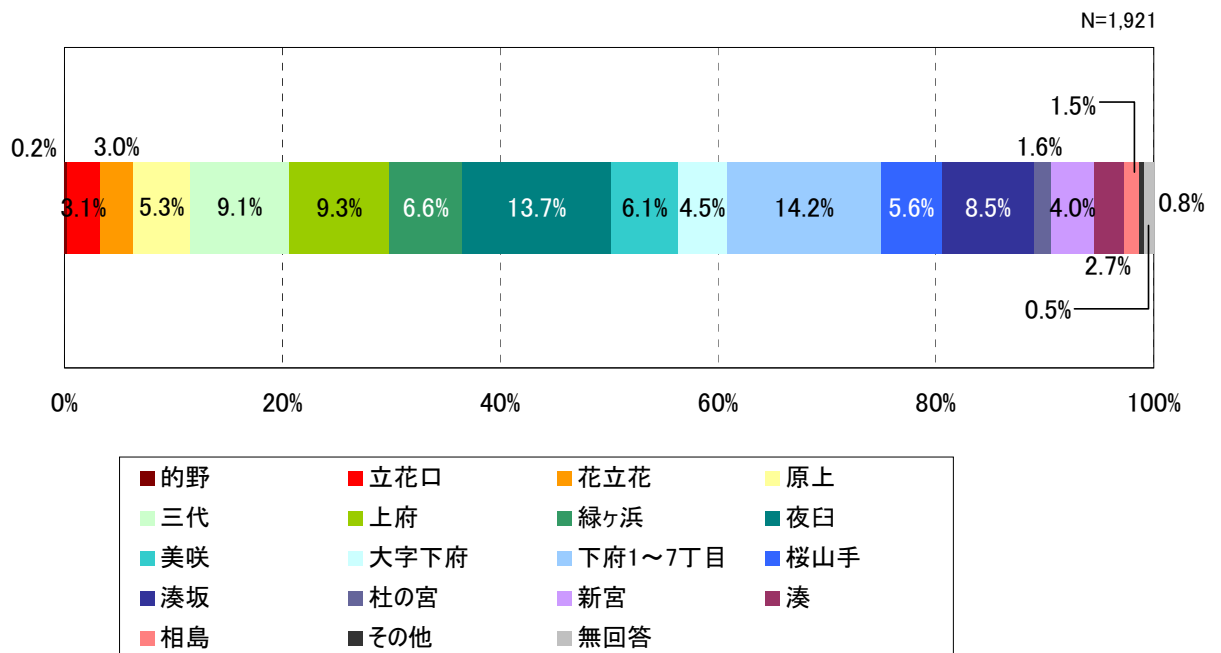
小学校区別にみると、他の地区に比べ、「民間企業のサラリーマン」は「新宮東小学校区」29.1%、「農林漁業者」は「相島小学校区」26.1%と割合が高くなっており、「新宮東小学校区」0.8%、「新宮小学校区」0.7%と割合が低いことから、都市型のまちであると推測される。



■ 全体 (N=1,921)
 ■ 立花小学校区 (N=217)
 ■ 新宮東小学校区 (N=525)
■ 新宮小学校区 (N=836)
 ■ 相島小学校区 (N=23)

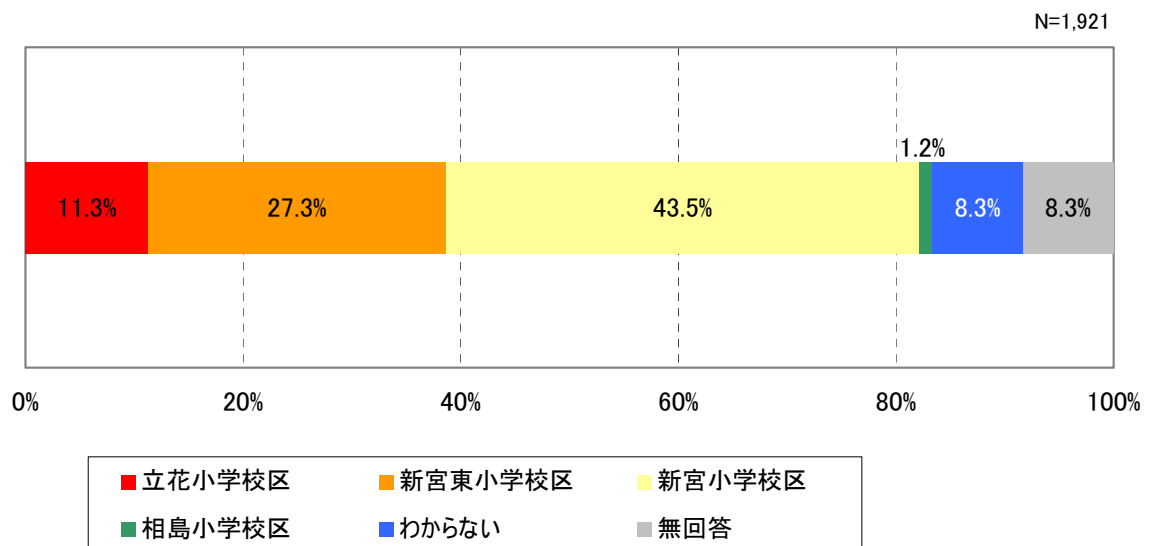
④居住地区（問 1-4）

回答者の居住地区は、下府 1～7 丁目が 14.2%と最も多く、次いで夜臼の 13.7%、上府の 9.3%となっている。



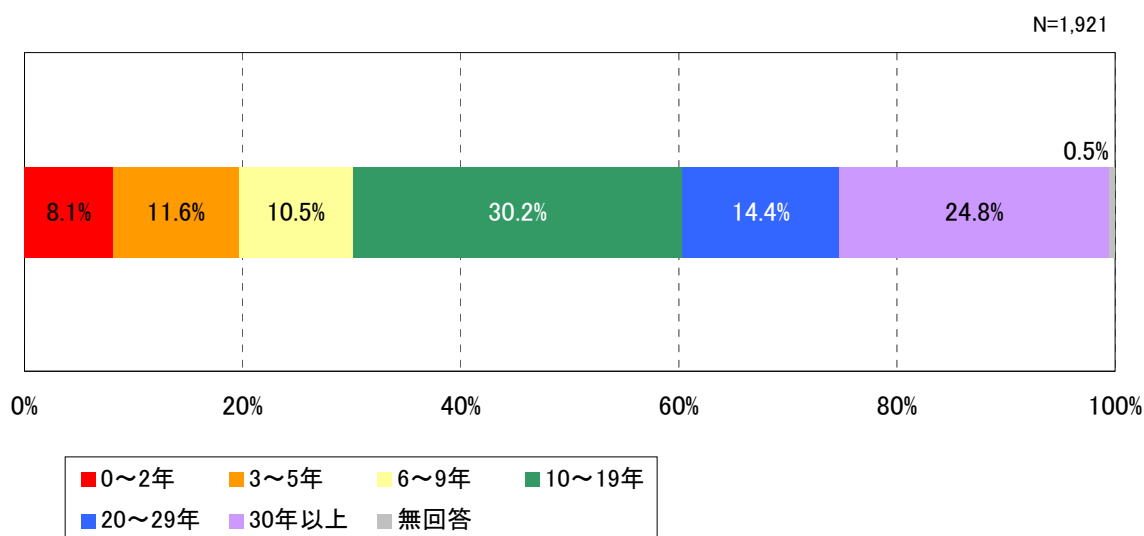
⑤小学校区（問 1-5）

小学校区別で見ると、新宮小学校区が最も多く 43.5%、次いで新宮東小学校区 27.3%、立花小学校区 11.3%となっている。

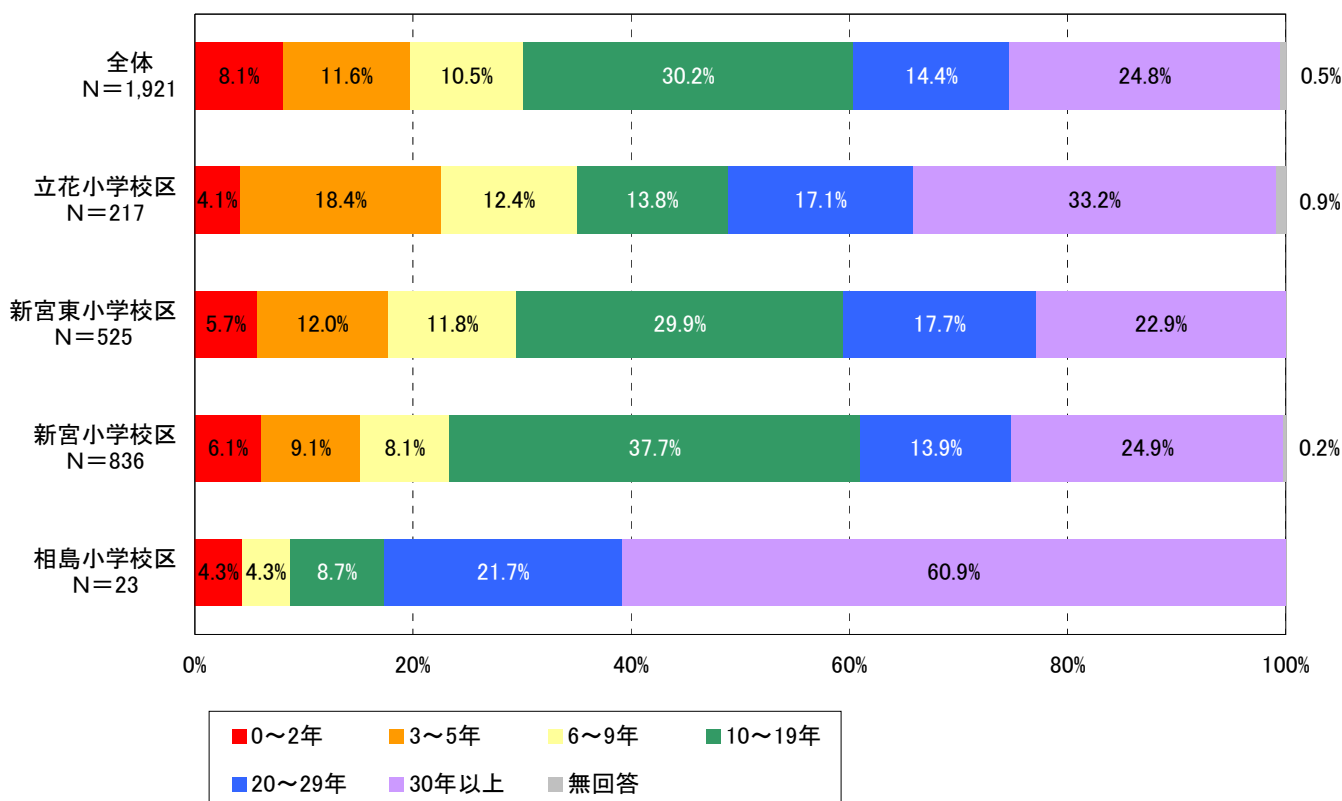


⑥居住年数（問2）

回答者の居住年数は、10～19年が最も多く30.2%、次いで30年以上が24.8%、20～29年が14.4%となっている。

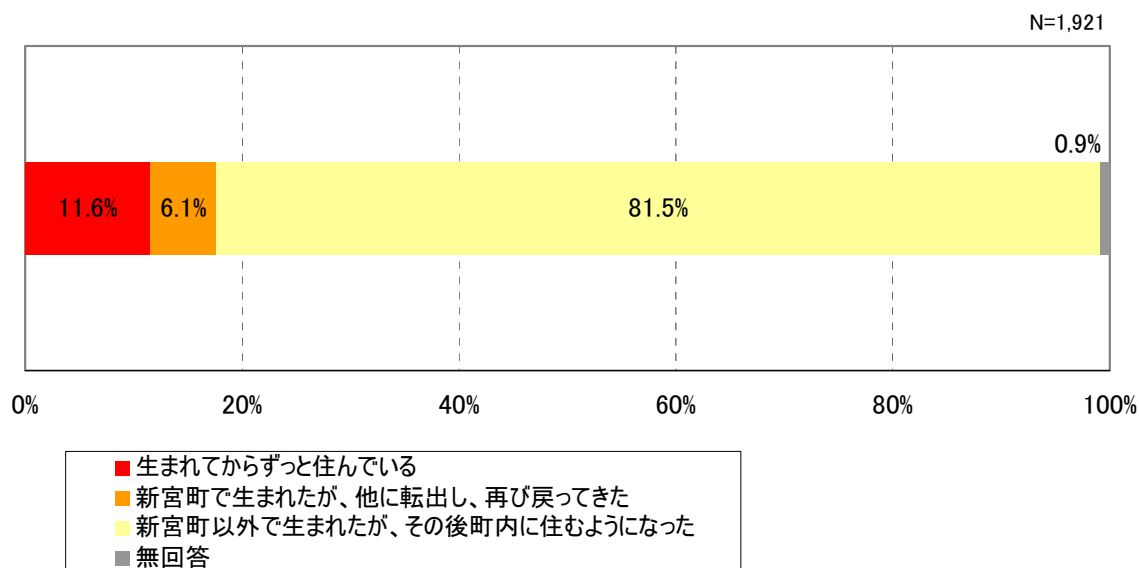


さらに小学校区別にみると、「相島小学校区」では“居住年数20年以上”が他の地区に比べ割合が高くなっており、「立花小学校区」では“居住年数10年未満”の割合が比較的高くなっている。このことから、「相島小学校区」では、“20年以上と長く住まれている住民”が多く、また、「立花小学校区」では“他市町村からの転入者（いわゆる新住民）や新宮町内からの移転（振興住宅住民）”等が多く見受けられる。

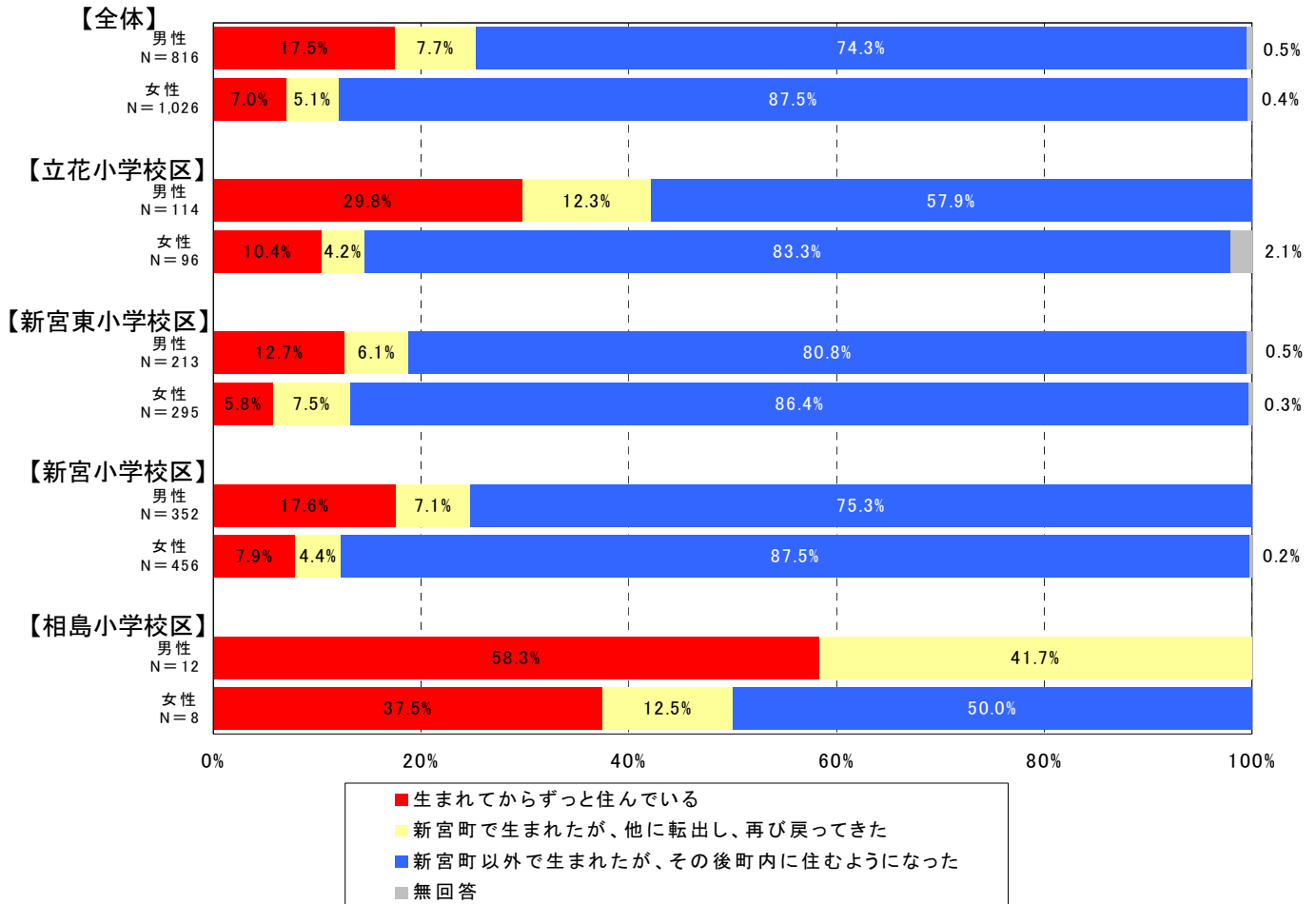


⑦居住の経緯（問3）

回答者の居住の経緯は、「新宮町以外で生まれたが、その後町内に住むようになった」が最も多く、全体の81.5%を占めている。これは、女性が新宮町に嫁いでこられたことや開発等による振興住宅による新しい住民が増えたことが推測される。

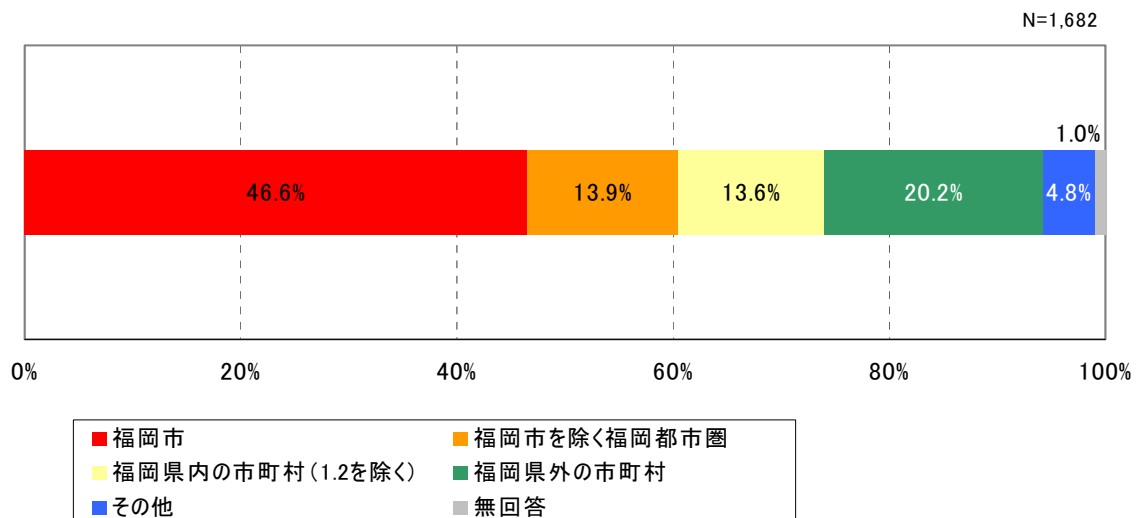


さらに小学校区ごとの男女比でみると、「相島小学校区・男性」は、「生まれてからずっと住んでいる」が全体の約6割を占めている。また、「新宮町以外で生まれたが、その後町内に住むようになった」と回答した女性では、「立花小学校区」83.3%、「新宮東小学校区」86.4%、「新宮小学校区」87.5%と、8割以上を占めている。



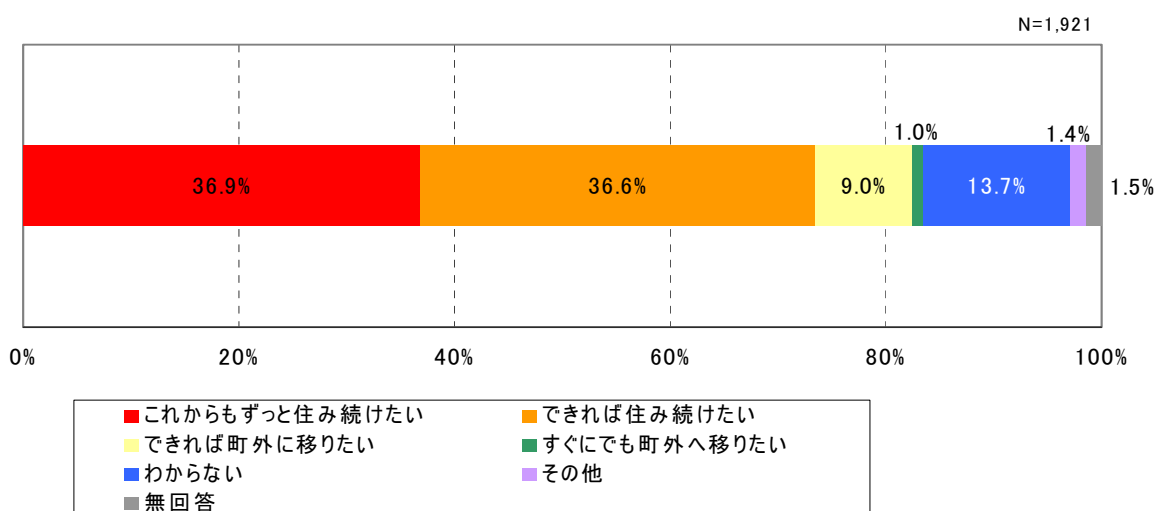
■新宮町に住む前の居住場所（問3-1）

新宮町に住む前の居住場所については、福岡市からの転入が最も多く46.6%、次いで福岡県外からの転入が20.2%となっている。

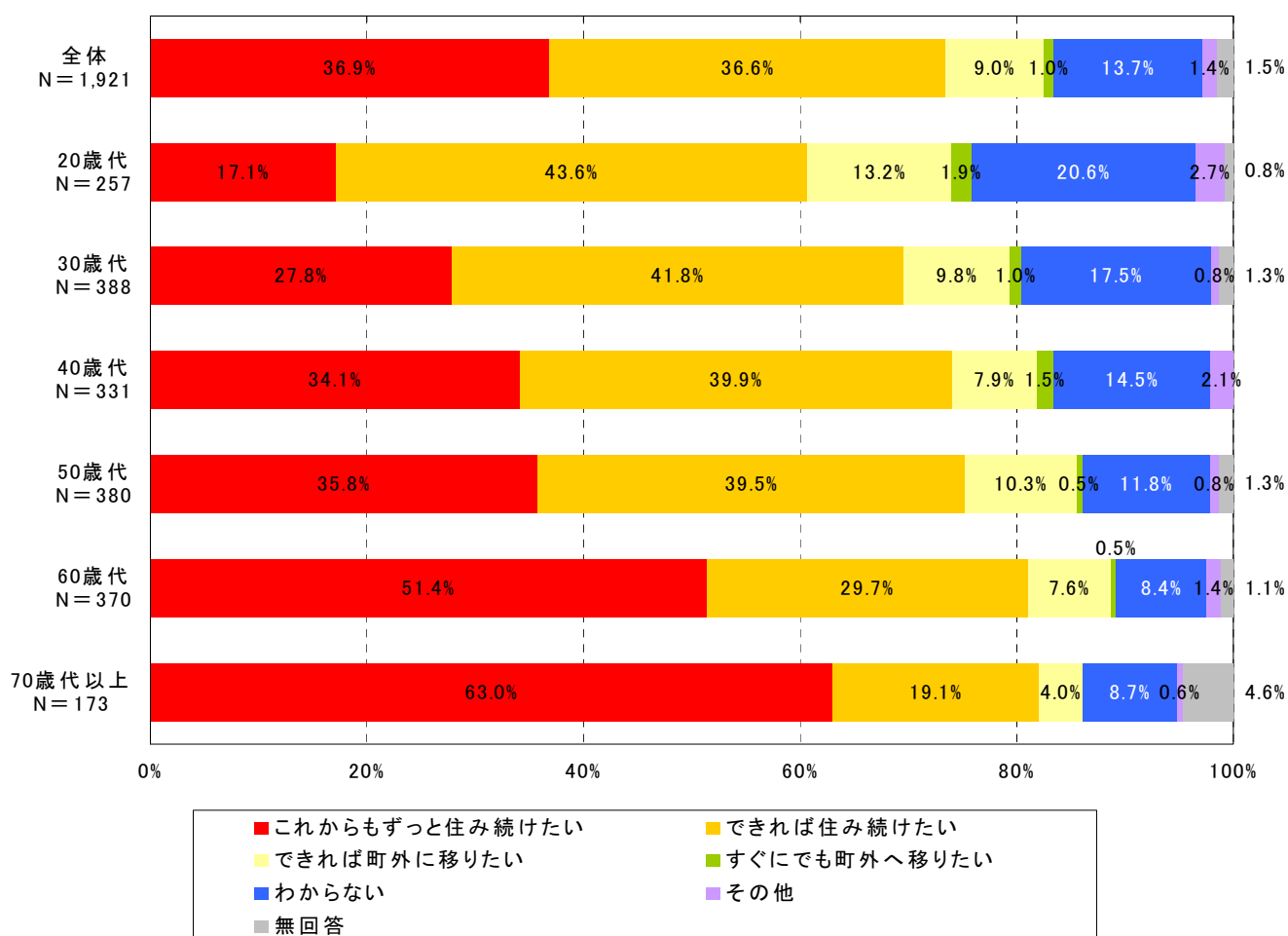


⑧居留意向（問4）

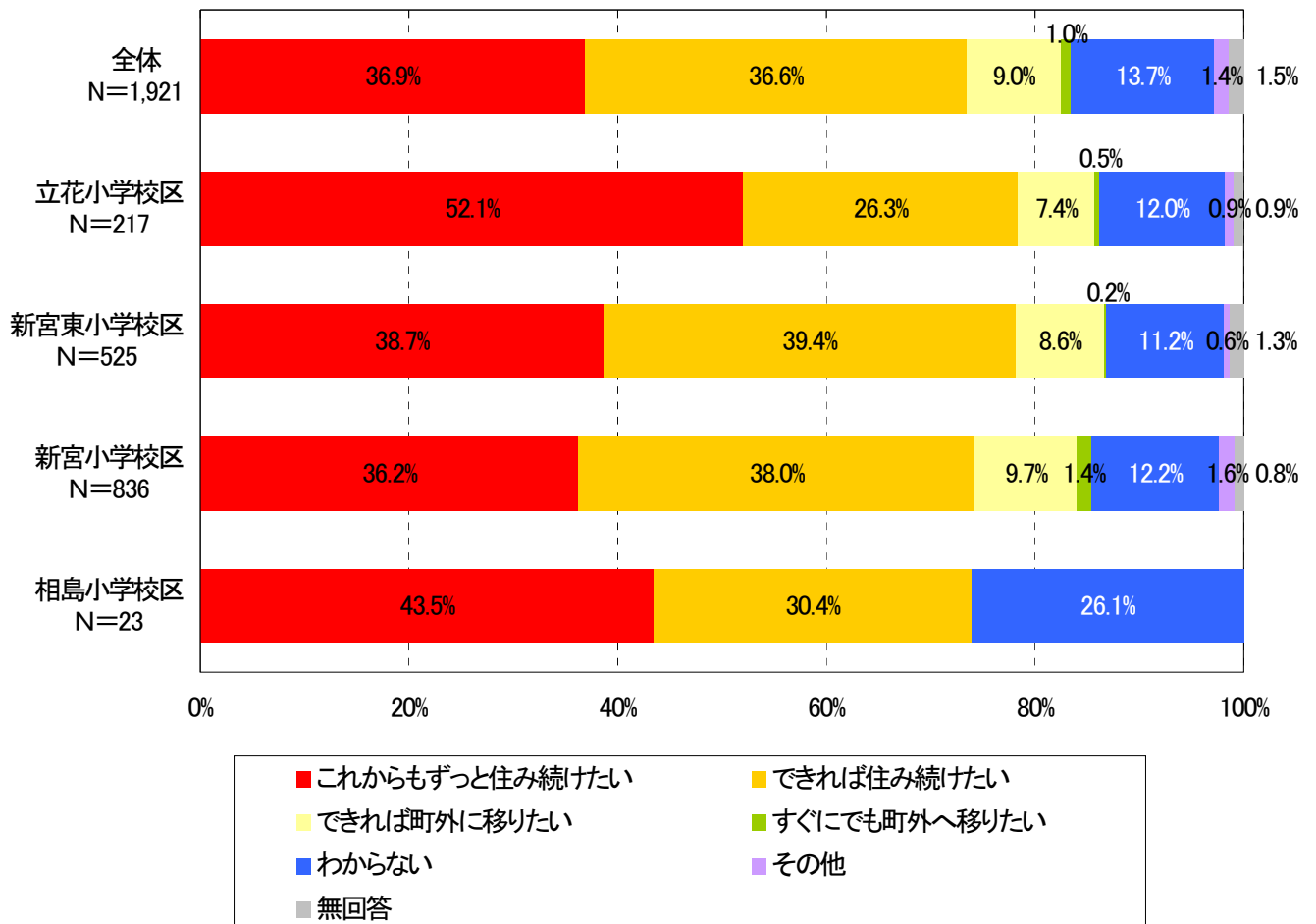
これからの居留意向は、「これからもずっと住みたい」が36.9%、「できれば住みたい」が36.6%となり、回答者の73.5%が「これからも住みたい」との意向を示している。



これを年齢層別にみると、“年代が上がるほど定住意向が強くなる傾向”を示している。なお、割合的には低いが、“若年層ほど転出意向が強くなる傾向”を示している。

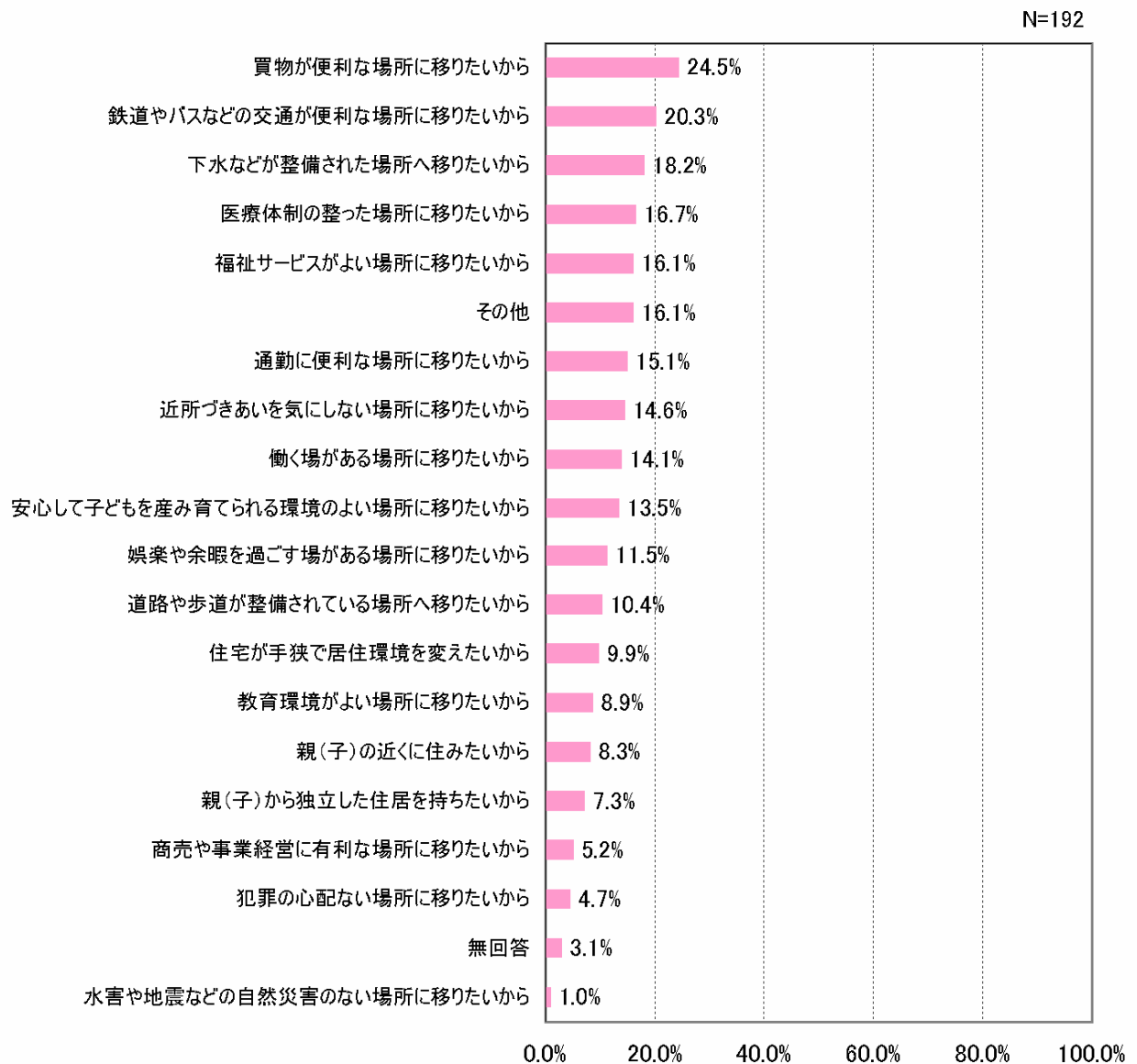


さらに小学校区別にみると、「新宮小学校区」では、他の地区に比べ、「できれば町外へ移りたい」、「すぐにでも町外へ移りたい」とする割合が僅かに高い。一方、「立花小学校区」、「新宮東小学校区」では、他の地区に比べ、「これからもずっと住みたい」、「できれば住みたい」とする割合が僅かに高い。しかし、全体を見て言えることは、「これからもずっと住みたい」、「できれば住みたい」とする割合は、73.5%であり、どの校区でも70%以上はある。これは、今後の新宮町に期待する一方、新宮町が「住みやすい」ということが言える。



■町外に移りたい理由（問 4-1）

「町外に移りたい」を回答した理由として最も多かったのは「買い物が便利な場所に移りたいから」で、次いで「鉄道やバスなどの交通が便利な場所に移りたいから」となっている。



年齢層別にみると、「20歳代」では「働く場がある場所に移りたいから」で14.4%、「通勤に便利な場所に移りたい」12.2%となっており、若年層は“働く環境を求めて移住したい”とする傾向にある。また、「30～50歳代」では、「買物が便利な場所に移りたいから」や「安心して子どもを産み育てられる環境」が高くなっており、「60歳代」・「70歳代以上」では、「交通が便利な場所」、「医療体制の整った場所に移りたいから」（それぞれ12.3%、13.3%）となっており、“高年層は生活環境や医療環境を考慮して移住したい”とする傾向にある。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	か働く場がある場所に移りたい	に商売や事業経営に有利な場所	か通勤に便利な場所に移りたい	な鉄道やバスなどの交通が便利	か買物が便利な場所に移りたい	場所や余暇を過ごす場がある	移りたいから	道場や歩道が整備されている	ない水害や地震などの自然災害の	い犯罪の心配ない場所に移りたい	た医療体制の整った場所に移りたい	り福祉サービスがよい場所に移りたい	いれる安心して子どもを産み育てたい環境のよい場所に移りたい	い教育環境がよい場所に移りたい	たい住宅が手狭で居住環境を変えたい	持ちたいから	親（子）の近くに住みたい	ら親（子）の近くに住みたい	近所づきあいを気にしない	その他	無回答
全体 (N=192)	5.9%	2.2%	6.3%	8.5%	10.2%	4.8%	7.6%	4.3%	0.4%	2.0%	7.0%	6.7%	5.7%	3.7%	4.1%	3.0%	3.5%	6.1%	6.7%	1.3%	
20歳代 (N=39)	14.4%	3.3%	12.2%	8.9%	4.4%	6.7%	2.2%	1.1%	0.0%	3.3%	2.2%	2.2%	8.9%	5.6%	3.3%	7.8%	2.2%	3.3%	5.6%	2.2%	
30歳代 (N=42)	6.5%	2.8%	6.5%	7.5%	8.4%	4.7%	7.5%	3.7%	0.9%	0.9%	5.6%	5.6%	11.2%	7.5%	3.7%	4.7%	3.7%	2.8%	5.6%	0.0%	
40歳代 (N=31)	1.4%	0.0%	4.3%	8.6%	14.3%	4.3%	4.3%	1.4%	0.0%	0.0%	5.7%	4.3%	4.3%	5.7%	7.1%	0.0%	5.7%	11.4%	14.3%	2.9%	
50歳代 (N=41)	2.0%	3.0%	7.1%	6.1%	13.1%	4.0%	9.1%	10.1%	1.0%	2.0%	10.1%	11.1%	0.0%	0.0%	5.1%	2.0%	4.0%	6.1%	4.0%	0.0%	
60歳代 (N=30)	5.5%	1.4%	1.4%	12.3%	9.6%	5.5%	13.7%	4.1%	0.0%	1.4%	11.0%	8.2%	4.1%	0.0%	2.7%	0.0%	2.7%	8.2%	6.8%	1.4%	
70歳代以上 (N=17)	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	13.3%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	13.3%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	

さらに小学校区別にみると、「立花小学校区」では、「鉄道やバスなどの交通が便利な場所に移りたいから」19.0%、「新宮東小学校区」では「福祉サービスがよい場所に移りたいから」10.7%、「新宮小学校区」では「買物が便利な場所に移りたいから」12.6%とする割合が特に高いという特徴を示し、特に立花小学校区及び新宮小学校区では、“交通の利便性や買い物環境の良さを求めて移住したい”とする住民が多いことが伺える。

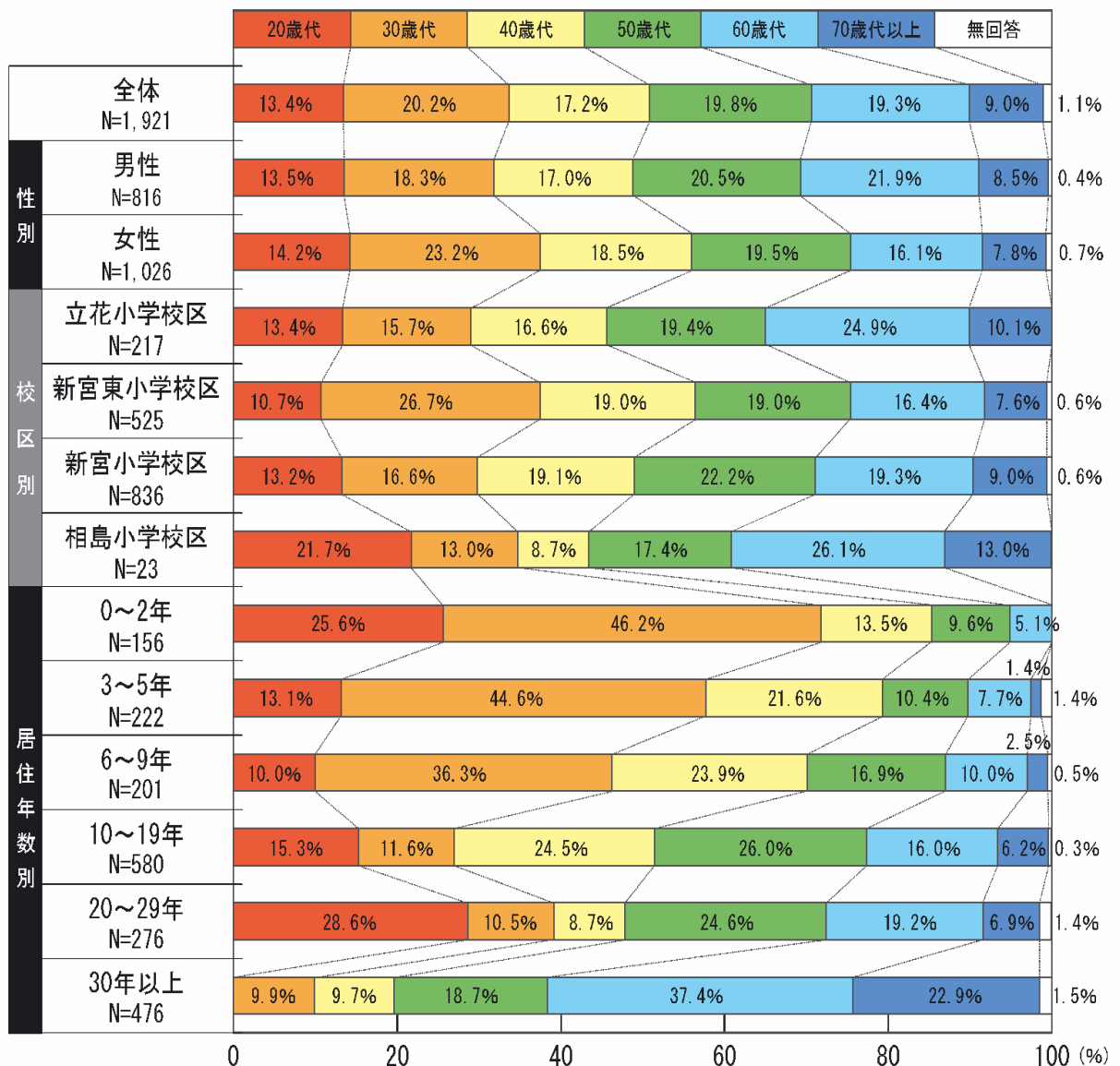
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	か働く場がある場所に移りたい	に商売や事業経営に有利な場所	か通勤に便利な場所に移りたい	な鉄道やバスなどの交通が便利	か買物が便利な場所に移りたい	場所や余暇を過ごす場がある	移りたいから	道場や歩道が整備されている	ない水害や地震などの自然災害の	い犯罪の心配ない場所に移りたい	た医療体制の整った場所に移りたい	り福祉サービスがよい場所に移りたい	いれる安心して子どもを産み育てたい環境のよい場所に移りたい	い教育環境がよい場所に移りたい	たい住宅が手狭で居住環境を変えたい	持ちたいから	親（子）の近くに住みたい	ら親（子）の近くに住みたい	近所づきあいを気にしない	その他	無回答
全体 (N=192)	5.9%	2.2%	6.3%	8.5%	10.2%	4.8%	7.6%	4.3%	0.4%	2.0%	7.0%	6.7%	5.7%	3.7%	4.1%	3.0%	3.5%	6.1%	6.7%	1.3%	
立花小学校区 (N=17)	2.4%	2.4%	4.8%	19.0%	9.5%	9.5%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%	7.1%	4.8%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	7.1%	4.8%	2.4%	
新宮東小学校区 (N=46)	5.0%	2.5%	5.8%	5.8%	5.8%	2.5%	7.4%	6.6%	0.0%	3.3%	7.4%	10.7%	6.6%	3.3%	8.3%	3.3%	1.7%	6.6%	7.4%	0.0%	
新宮小学校区 (N=93)	7.0%	1.9%	7.9%	7.9%	12.6%	3.3%	6.5%	3.3%	0.9%	1.9%	7.5%	6.5%	4.7%	4.2%	3.3%	3.7%	3.3%	5.6%	5.6%	2.3%	

⑨属性別の年齢構成

性別の年齢構成をみると、男性では、60歳代21.9%、50歳代20.5%と多く、女性では、30歳代23.2%、50歳代19.5%と多い。40歳代までの回答者の合計は、女性55.9%、男性48.8%で、女性の方が7.1ポイントと若干多い。

また、校区別の年齢構成をみると、相島小学校区で60歳以上の占める割合が他校区に比べて高く、新宮東小学校区では40歳未満の占める割合が他の地区に比べて高い。

さらに居住年数別の年齢構成をみると、3年未満の居住年数では40歳未満が占める割合が7割を超える。居住年数が長くなるほど年齢は高くなる傾向にある。



⑩新宮町の生活環境について（問5）

新宮町を「住みよい」と回答した人は全体の31.9%、「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は42.4%となっている。「住みよい」「住みやすい」と回答した人の割合が73.3%を占めている。

